2008年5月2日
野村不動産ホールディングス株式会社
(コード番号:3231　東証第一部)

報道関係者各位

2008年3月期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区　取締役社長:鈴木　弘久)は、本日、2008年3月期連結決算(2007年4月1日～2008年3月31日)を確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については、「平成20年3月期　決算短信」を併せてご参照ください。

＜ハイライト＞

■2008年3月期における連結業績は、営業収益が4,114億円(前期比12.1%増)、営業利益が698億円(同28.4%増)、経常利益が602億円(同27.1%増)、当期純利益が352億円(同34.1%増)となりました。これらの項目はすべて過去最高水準となっております。

■資産運用開発事業セグメント･･･当事業の営業利益は347億円(前期比73.5%増)となり、高い伸びを示しました。収益不動産開発部門では、「イオン八千代緑が丘ショッピングセンター」や「レーザーテック本社ビル」などの売却が収益に大きく貢献いたしました。また、J-REITと私募ファンドをあわせた運用資産残高は、この1年間に約2,600億円増加し、2008年3月末時点で1兆円を超えました。

■住宅事業セグメント･･･エンドユーザーへの住宅分譲に加え、賃貸マンションを開発し、不動産ファンド等へ一括売却する事業が新たな収益基盤として成長してまいりました。賃貸マンションの計上戸数は747戸と、前期に比べ499戸の大幅増加となりました。

■2009年3月期の連結業績は、営業収益5,000億円(前期比21.5%増)、営業利益715億円(同2.4%増)、経常利益615億円(同2.0%増)、当期純利益355億円(同0.7%増)を見込んでおり、事業環境が厳しい中でも高い利益水準を継続いたします。

■業績の伸長を踏まえ、2009年3月期の年間配当金について1株あたり40円とし、2008年3月期比10円の増配を実施する予定です。

以　上

(添付資料)
平成20年3月期　決算短信
2008年3月期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部(片山･津賀)
TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445